

令和 6年度予算見積調書

課室名: 災害対策課
 担当名: 災害対策担当
 内線: 8181

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P16	D Xを活用した災害対応力の強化事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費	
事業期間	令和 6年度	根拠法令	災害対策基本法		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築		SDGsゴール 11, 13
					分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築		SDGsターゲット 11-b, 13-1
1 事業概要 災害発生初期に、迅速に災害の概要を把握する手段としてドローンを活用することについて実証実験により検証する。 ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験 7,350千円				5 事業説明 災害発生初期に、災害時応援協定を締結した協会や委託業者に緊急観測要請し、迅速に災害の概要を把握する手段としてドローンを活用できるかどうかを実証実験により検証する。 (1) 事業内容 ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験 7,350千円 (2) 事業計画 実災害発生初期に、地理的条件、悪天候、夜間など、様々な飛行条件下の中で、あらかじめ災害時応援協定を締結した協会や委託業者に緊急観測を要請し、観測要請から統括部への情報伝達時間やドローンの性能別の活用方法を整理し、迅速・的確な災害対応への有効性を検証する。 (3) 事業効果 災害状況の迅速な把握により、災害対応能力の向上が図れ、県民の生命、身体及び財産の保護につながる。 【活動指標(アウトプット)】 災害発生時にドローンにより上空緊急観測を実施(昼間5回、夜間4回、計9回想定) 【成果指標(アウトカム)】 実証実験を通じその有効性を確認し、災害状況の迅速な把握による災害対応能力の向上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分) 9,500千円×0.3人=2,850千円 人件費(増員分) なし 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	7,350							7,350	7,350
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	DXを活用した災害対応力の強化事業費		
単位事業名	ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験	予算額	7,350千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,350	7,350	
合計	7,350	7,350	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	7,350	7,350	実証実験に要する経費（昼間） 750,000円×5回 実証実験に要する経費（夜間） 900,000円×4回
合計	7,350	7,350	